

Message

今年もまた威風堂タクラシック in Hiroshimaを開催できることに感謝の気持ちでいっぱいです。
広島は被爆80年という節目の年を迎えました。廃墟から立ち上がった広島が持つエネルギーを改めて感じています。

混とんとした世界情勢は続いています、音楽が持つ力を信じて、平和を願わずにはられません。

今年の威風堂タクラシックでは過去最多の150人もの“音楽家”が集まっています。プロやアマチュアといった垣根を越え、お客様もスタッフも含め、みな音楽を愛する気持ちは同じです。

楽しみにしてくださっている皆様と、今年も再び会場でお会いできることはもちろん、今年初めて私たちの音楽を聴きに來てくださる方々とも、一緒に音楽を奏でられる喜びを分かち合いたいと思います。感謝の心を込めて。

“威風堂タクラシック in Hiroshima”
プロデューサー

大植英次



大植英次プロフィール

1956年10月3日広島市生まれ。大阪フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団名誉指揮者。

タンゲルウッド音楽祭でレナード・バーンスタインと出会い、以後、世界各地の公演に同行、助手を務めた。これまでにミネソタ管弦楽団音楽監督、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者、バルセロナ交響楽団音楽監督、大阪フィルハーモニー交響楽団音楽監督を務め、2000年よりハノーファー音楽大学終身正教授。2005年日本人指揮者として初めてバイロイト音楽祭で指揮し、世界の注目を集めた。2006年大阪芸術賞特別賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。2007年大阪市民表彰受賞。2009年ニーダーザクセン州功勞勲章・一等功勞十字章受章、広島市民賞、中国文化賞受賞

お問合せ

威風堂タクラシック in Hiroshima 実行委員会事務局 ☎082-244-0750

〒730-0812 広島市中区加古町4-17 ホームページアドレス <https://12dodo.com>



2024年度コンサート風景の写真



題字：藤村 満恵

大植英次
プロデュース

2025.9/27(土)・28(日)

入場無料 (ただし、広島国際会議場
フェニックスホールは有料)

主 催：威風堂タクラシック in Hiroshima 実行委員会、広島市、
公益財団法人広島市文化財団

協 力：公益社団法人広島交響楽協会、エリザベト音楽大学

後 援：広島市教育委員会、公益財団法人広島観光コンベンションビューロー、
広島商工会議所、中国新聞社、NHK広島放送局、中国放送、
広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島

＜ 協賛企業 ＞ マツダ、中国新聞社、ひろぎんホールディングス
大野石油店、中国放送、中電工、広島ガス、広島市信用組合、広島信用金庫、広島電鉄、ヒロタニ、もみじ銀行
広島トヨペット、創建ホーム、中国電力、吉村建設

